

科目番号		科目名			英語名	
HE33013		病原微生物学実習			Practice of Medical Microbiology	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室	
3 年	1.5 単位	春学期 A B	集中	4 ～ 5 時限 金曜のみ 5, 6 限	4 B 1 1 2	
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）						
森川一也、斎藤慎二、上妻行則、学類講師、非常勤講師 (学群棟 4A-125・3928・随時、ただし電話またはメールで在室を確認)						
学習目標						
無菌操作法を習得し、病原微生物の取扱法・培養の条件、病原細菌の性状と同定方法および、 抗生剤の効力測定方法を学び、検査材料の採取や保存方法および、細菌検査法の実際を習得する。 併せて、原虫や寄生虫の検査法を修得する。						
使用言語（ ☒ してください）： ☐ 日本語・ ☐ 英語・ ☒ バイリンガル						
	日程	担当教員		授業概要		
1	第一週 (5/22-5/19)	森川、斎藤、上妻 学類講師、非常勤講師		・ 病原細菌の分離同定検査 I ・ 真菌感染症の起因菌検査		
2	第二週 (5/29-6/2)	〃		・ 病原細菌の分離同定検査 I ・ 細菌毒素の検出法 ・ 肺結核患者の喀痰検査		
3	第三週 (6/5-6/9)	〃		・ 原虫／マラリアなど標本作成・観察 ・ 蠕虫（線虫・吸虫・条虫）・寄生虫卵の観察 ・ アニサキス		
単位取得要件		医療科学類開設の実習科目に共通する単位付与必須要件： 1) 2/3 以上の出席、 および、2) 実習で課されたレポート提出と各 C 以上の評定。				
使用教科書・ 教材		実習書、臨床検査学講座微生物学・臨床微生物学（医歯薬出版）、 参考書：メディカルサイエンス微生物検査学（近代出版） 寄生虫鑑別アトラス（メディカルサイエンス社）				
成績評価		実習態度およびレポートの評定に加えて、個別科目においては試験によって評価 されることがある。 この科目は【実習レポート、実技試験と出席】によって評価する。				
備考：本実習専用の白衣と上履きを準備すること。						